



平成22年8月2日

各 位

会社名 株式会社紀陽ホールディングス
代表者名 取締役社長 片山博臣
(コード番号 8415 東証・大証第1部)
問合せ先 常務取締役グループ企画部長
成田幸夫
(TEL 073 - 426 - 7133)

平成23年3月期第1四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社紀陽銀行（本店：和歌山市、取締役頭取 片山博臣）において、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成23年3月期第1四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第1四半期における有価証券評価損

	連結
(A) 平成23年3月期第1四半期会計期間（平成22年4月1日から平成22年6月30日まで）の有価証券評価損の総額	1,790百万円

※ 四半期における有価証券の評価方法は、第1四半期から第3四半期までは洗替え方式、第4四半期は切放し方式を採用しております。

※ 当社グループの決算期末は、3月31日であります。

※ 平成22年6月末における当社連結ベースのその他有価証券評価差額金は5,308百万円であります。

(ご参考：平成22年3月末のその他有価証券評価差額金△1,897百万円。)

○ 連結純資産額・連結経常利益額・連結当期純利益額に対する割合

(B) 平成22年3月期末の連結純資産額	158,900百万円
┆ (A/B × 100)	1.1%
(C) 平成22年3月期の連結経常利益額	6,626百万円
┆ (A/C × 100)	27.0%
(D) 平成22年3月期の連結当期純利益額	5,836百万円
┆ (A/D × 100)	30.7%

2. 今後の見通し

平成23年3月期の連結業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
グループ企画部 白井
TEL 073 - 426 - 5111